

建設業の経営環境に関するシンポジウム

テーマ：担い手の確保と育成に関する現状と課題

岩手県内の人口減少が進行する中、企業では人手不足と人材育成が喫緊の課題になっています。震災復興後には建設投資の落ち込みが予想されることから、人員の抱え込みは経営悪化に直結する側面があり、建設業をはじめ、多くの地場企業は慎重な経営戦略が求められています。

また、建設業の担い手確保対策等を盛り込んだ、いわゆる“担い手三法”が施行されました。ダンピング受注の防止や受注者の適正な利潤を確保するなどの責務を発注者に促すなど、業界再生と将来の担い手を確保する方策が示されています。

岩手県の建設業界が「担い手の確保と育成」に向けた取り組みを進めるにあたり、課題解決の一助となるよう標記シンポジウムを開催いたします。是非、多くの皆様にご参加いただきますようご案内いたします。

【日 時】平成28年11月17日（木）13:30～16:50

【会 場】建設研修センター大ホール 盛岡市松尾町17-9 TEL019-653-6111

【対象者】建設業関係者、建設行政等担当職員など

※どなたでも参加いただけます。

【参加費】無料 定員100名（定員になり次第締切り）

【プログラム概要】CPDS 認定講習：2ユニット

第1部 「担い手確保一待ったなしに問われる覚悟」

基調講演 一般財団法人建設業振興基金 理事長 内田 俊一 氏

第2部 「ICT活用による担い手確保・育成への取り組み」

事例発表 株式会社砂子組（北海道）常務取締役 近藤 里史 氏

= i-Construction 全国第1号工事施工企業に学ぶ =

第3部 パネリスト

パネルディスカッション

担い手の確保と育成に関する現状と、課題の解決に向けて

岩手県県土整備部建設技術振興課技術企画指導課長 大久保 義人 氏

一般財団法人 建設業振興基金 理事長 内田 俊一 氏

株式会社砂子組 常務取締役 近藤 里史 氏

一般社団法人岩手県建設業協会 副会長 向井田 岳

一般社団法人岩手県建設業協会青年部連絡協議会 会長 佐々木 信行

コーディネーター

株式会社日刊岩手建設工業新聞社 常務取締役 宮野 裕子 氏

【お問合せ】（一社）岩手県建設業協会 TEL 019-653-6111

【お申込み】別紙申込書をFAXにて送付 FAX 019-653-6113

主催 （一社）岩手県建設業協会・岩手県土木施工管理技士会

後援 岩手県・東日本建設業保証(株)岩手支店・(株)日刊岩手建設工業新聞社

講師ご紹介

一般財団法人建設業振興基金 理事長 内田 俊一 氏

昭和47年 3月 東京大学法学部卒業
昭和47年 4月 建設省入省
昭和63年 7月 建設省建設経済局建設業構造改善対策官
平成 5年10月 京都市助役
平成 7年 5月 建設省住宅局民間住宅課長
平成 9年 7月 建設省大臣官房政策課長
平成13年 1月 内閣官房内閣総務官
平成15年 7月 内閣官房内閣広報官
平成18年 7月 内閣府事務次官
平成21年 9月 消費者庁長官
平成22年10月 三井住友海上火災保険株式会社顧問
平成23年 7月 現職



【日 時】平成28年11月17日（木） 13:30～16:50

【会 場】建設研修センター大ホール 盛岡市松尾町 17-9 TEL019-653-6111

※駐車場には限りがございます。満車時は近隣の民間駐車場をご利用下さい。

| 建設業の経営環境に関するシンポジウム（11月17日） 参加申込書 | | |
|----------------------------------|-----|----|
| 公署・会社名 | | |
| 参 加 者 | 役職名 | 氏名 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 担 当 者 | | |
| 連 絡 先 | | |

一般社団法人岩手県建設業協会 行

FAX 019-653-6113 へ

※本シンポジウムは CPDS 認定講習となります。2ユニットの受講証明書を終了後に配布します。

※定員になり次第締め切ります。

※ご記入いただきました個人情報、厳正に管理し、本シンポジウム以外の目的には使用しません。